

## 伊達市養護老人ホーム指定管理者実績評価基準

### I 基本評価項目

#### 1 平等性（市民の平等な利用を確保しているか。）

##### ① ニーズの把握と対応

利用者がその施設の利用等についてのニーズを寄せやすい環境をつくり、そのニーズに適切かつ迅速に対応することができたか。

##### ② 苦情等への対応

利用者からの苦情等に対し適切に対応することができたか。

##### ③ 施設の平等利用

全ての利用者に公平かつ中立に対応し、施設の利用率を高めるために必要な利用調整等を積極的に行ったか。

##### ④ サービスの向上

利用者サービスの向上のための適切な取組を行ったか。

#### 2 効率性（施設の効用を最大限に発揮させているか。）

##### ① 管理運営の適切性

施設の設置（利用）目的、機能等に合致した適切な管理運営を行ったか。

##### ② 自主事業の実効性

提案された自主事業計画のとおり進み、施設の利用促進が図られたか。

##### ③ 情報の収集及び発信

地域や利用団体等の情報を収集し、又は情報を発信し、効率的な施設利用を促進することができたか。

##### ④ 地域との連携及び協調

地域の住民や各団体等との連携や協調を図り、効率的な管理運営が行えたか。

#### 3 経済性（施設の管理に係る経費の縮減が図られているか。）

##### ① 維持管理経費の縮減対策

(ア) 維持管理経費の縮減計画が順調に進められているか。

(イ) 当初の縮減計画以外に更に必要な対策を講じているか。

##### ② 事業収支計画の適正な執行

(ア) 施設の利用料の収入について、収支予算書と比較しどのような状況となっているか。

(イ) 施設の管理料等の支出について、事業計画のとおり適切に進められているか。

(ウ) 収支を計画どおりに進めるための必要な対策を講じているか。

#### 4 安定性（施設の管理運営が安定して行われているか。）

##### ① 安定的な管理運営

(ア) 安定的な施設の管理運営が行われているか。

(イ) 経済的（経営及び収支）に安定しているか。

##### ② 組織整備と人員確保等

施設の管理運営を行うための組織整備、必要な人員の確保や配置、人材育成や職員研修等が行われたか。

- ③ 危機管理の状況
 

防犯、防災その他事故発生等の危機管理について、計画や訓練など必要な対応策が進められているか。
- ④ 管理運営への意欲
 

意欲をもって施設の管理運営を行っているか。
- 5 個人情報の保護（個人情報の保護が図られているか。）

施設の利用に関する個人情報を適正に管理し、保護しているか。

## II 特別評価項目

- 1 福祉サービスの適切性（入所者本位の適切な処遇の確保が図られているか。）
  - ① 入所者の主体性の尊重
 

入所者の主体性を尊重する姿勢が明確になっているか。
  - ② 職員間の共通理解
 

入所者の主体性を尊重する姿勢が職員間で共通の理解が持たれているか。
  - ③ 入所者処遇計画の策定
 

入所者に対する個々の処遇計画が策定されているか。
  - ④ 適切な福祉サービスの実施
 

処遇計画に基づいた適切な処遇が行われているか。
  - ⑤ プライバシーの保護
 

入所者のプライバシー保護について、職員に周知徹底されており、適切に対応しているか。
- 2 福祉サービスの質の確保（処遇の質の確保が図られているか。）
  - ① 標準的マニュアル等の整備
 

処遇の標準的な方法がマニュアル化されているか。
  - ② 職員間の共通理解
 

職員間でマニュアルの共通理解を持つための取組が行われているか。
  - ③ 定期的な自己評価の実施
 

処遇内容について、定期的に自己評価が適正に行われているか。
  - ④ 福祉サービスの質の向上
 

自己評価結果や入所者のニーズに基づいた処遇の質の向上に向けた取組が行われているか。
  - ⑤ 福祉サービス実施状況の記録
 

入所者に対する処遇の実施状況を適切に記録し、適正に管理されているか。

## III 評価（達成度）基準

大項目評価	小項目評価	達成度基準
「S」	「s」	目標、計画を上回っており、要求水準に対して優れている。
「A」	「a」	目標、計画どおりであり、要求水準を満たし良好である。
「B」	「b」	目標、計画を下回っており、要求水準を満たしていない。